



新本っ子

学校通信 No. 49
令和4年3月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性をもち、実践力のある子どもを育成する】 令和4年3月8日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

『新本小学校教育アンケート』結果を踏まえて

令和3年度の本校教育についてのアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。詳細は本日付け「新本小学校教育アンケート結果について」でご報告させていただいているとおりです。アンケート結果の概要や今後の取り組みについていくつかご紹介します。

保護者の皆様から

「子どもは学校が楽しく、喜んで登校している」（肯定的評価95%）、「学校は各種の便りやホームページを通して、積極的に情報発信している」（肯定的評価100%）、「学校は子どもの実態に沿って学校行事や総合的な学習の時間等、特色ある活動をしている」（肯定的評価100%）、「先生（教職員）は、子どもの話を聞いたり、一緒に活動してくれたりしてくれる」（肯定的評価100%）、「先生（教職員）は、子どもの学力が向上するように指導してくれる」（肯定的評価100%）など、概ね高い評価をいただくことができました。



児童アンケートから

「学校が楽しい」（肯定的評価90%）、「自分の考えをクラスやグループでよく発表している」（肯定的評価81%）、「友達のよいところを見つけることができる」（肯定的評価93%）、「だまって時間いっぱい掃除ができています」（肯定的評価95%）、など高い評価結果となりました。

今後の取り組み

上記の結果を受け、令和4年度においても次のとおり取り組みに努めて参りたいと考えています。

①「確かな学力の向上」に向けて

- ・授業1単位時間に5分以上、意見交流の場を設定する。
- ・ICT機器の有効活用に積極的に取り組む。

②「豊かな心の育成」に向けて

- ・学校行事や縦割り班活動などで児童に活躍の場を設ける。
- ・よい面を積極的に見つけ、ピハイピアカードなどでしっかり称揚する。
- ・日記指導を通して、担任との繋がりや児童理解に努める。



③「地域とともにある学校づくり」に向けて

- ・学校だよりやホームページを充実させ、学校の方針や児童の活動の様子を積極的に発信する。
- ・地域環境や地域行事を有効に学習に生かすとともに、保護者や地域の方々との連携を密にする。

その他、子どもたちの安全・安心のためにも、保護者や地域の皆様と連携して積極的に取り組んで参りたいと思います。次年度の本校教育活動につきましても引き続き、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※ 新本小学校学校評価資料は、ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

心からありがとう！【3月7日 朝礼講話】

いよいよ今の学年、最後の月となりました。3月の品格目標は「感謝」です。今日は感謝についてのお話をします。

私たちの生活を振り返って見ると、たくさんの人のお世話になっています。家族、先生、上級生、登下校見守りボランティアの方、そして今の生活をつくってくれたお年寄りの方々…。たくさんの人に支えられて生きています。

普段の暮らしの中で当たり前前に思っていることでも、よく考えてみるとそれを支えてくださっている人がいます。支えてくださる思いを感じ、それに応えるために、私たちに何ができるでしょうか。

感謝の気持ちを言葉で伝えることもその1つですね。感謝の気持ちを伝える言葉に「ありがとう」があります。この「ありがとう」という言葉の元の意味は「有り難し」だそうです。そして「有り難し」とは、「有ることが難しい。」「滅多にないほどすばらしいもの」という意味があるそうです。

私たちはお互いに助け合い、協力し合って生きています。そしてそれを支えているのが、お互いの感謝の心です。感謝の心はみんなが温かい気持ちで仲よく生活していくために、なくてはならない大切なものです。

3月の品格ポスターに「心からありがとうを言います。」と書かれています。支えてくださる人に感謝の気持ちを持ち、心から言葉や行動で伝えられる人になりましょう。

今日は2時間目に「6年生を送る会」があります。登校や縦割り班活動などでお世話になった6年生に、これまでの感謝の気持ちがしっかり伝えられるといいですね。

